

令和5年12月25日

各 報 道 機 関 御 中

国立大学法人 山梨大学

「きぼう」船内利用フラグシップミッション募集事業の採択決定について

山梨大学発生工学研究センター長の若山照彦教授は、宇宙航空研究開発機構(JAXA)が公募した『「きぼう」船内利用フラグシップミッション募集事業』に申請し、採択されました。

本事業は、歴史に残る成果の創出を目指し、『「きぼう」を使った社会課題解決及び知の創造に貢献する研究』及び「人類の宇宙(特に、月や火星)への進出に貢献する研究」について、JAXA が募集を行ったものです。

募集は、日本国内の国公立大学・民間企業等に所属する日本国籍を有する研究者に対して行われ、有識者による書面及びヒアリング審査を経て5件が採択され、本学から『宇宙生殖学(新領域)』の世界トップランナーである、若山教授の提案事業が選定されました。なお、選定された事業計画については、以下のとおりです。

- 事業名：マウスの生殖と継世代プロセスに及ぼす宇宙環境の影響
- 事業概要：哺乳類の宇宙生殖について、国際宇宙ステーション(ISS)で体外受精や胚の再凍結を行い、受精から胚盤胞への発生、着床、胎盤や生殖細胞の形成、性分化など、全範囲にわたって明らかにすることを旨とする。そして地球に胚を持ち帰り出産させることで、宇宙環境の継世代への影響を明らかにする。
- 事業期間：令和6年1月～令和12年3月(予定)
- 事業規模：総額 約1.5億円(予定)

【宇宙航空研究開発機構 HP】

<https://humans-in-space.jaxa.jp/kibouser/subject/invitation/flagship/73800.html>

【山梨大学発生工学研究センターHP(宇宙研究分野)】

<https://www.ccn.yamanashi.ac.jp/~twakayama/LSHP/research3.html>

【問い合わせ先】

山梨大学 発生工学研究センター

教授 若山 照彦 twakayama@yamanashi.ac.jp

TEL:055-220-8826 / FAX:055-220-8827

【広報担当】

山梨大学 総務企画部 総務課 広報企画室

TEL:055-220-8005 / FAX:055-220-8799

E-mail:koho@yamanashi.ac.jp